

平成 30 年度事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

一般社団法人

神奈川県介護支援専門員協会

I 平成 30 年度 事業総括

平成 30 年度は、介護保険制度の大きな改正があり、神奈川県介護支援専門員協会では、職能団体として対応すべく活動を実施してまいりました。また前年度に法人格が変わり、引き続き組織体制の見直しを図る中で、理事選出の透明性を得るために選挙管理委員会を設置し、理事を立候補制にすることができたことは一番大きな組織改革でありました。

各委員会活動については、まず研修体系の生涯研修体系構築推進事業として、法定研修と法定外研修の連動性等を検討し、研修体系の見直しを図りました。研修に欠かせないファシリテーターの育成研修や講師育成のため伝達研修にも力をいれ、今年度も研修受講者の中から実際にファシリテーターや運営スタッフ等で活動して頂きました。平成 30 年の制度改正で、居宅介護支援事業所の管理者要件が主任介護支援専門員となり、主任介護支援専門員研修が予定の定員をはるかに超えた受講申し込みがありました。県と協議のうえ出来る限り対応する方向となり、多くの方に受講して頂くことができました。主任介護支援専門員更新研修に関しても引き続き受託し、実施いたしました。また協会が、平成 24 年度から毎年実施している法定研修における「自己評価シート」の報告書を県に行っておりますが、それを受けて法定研修だけでは不足している医療連携や地域支援についての研修を、県から委託され実施することができました。「自己評価シート」と合わせて、専門・更新研修における「修了評価（ミニテスト）」の作成についても、県の研修資質向上会議のもと、「修了評価ワーキングチーム」へ参加し、修了評価作成の協力をしてまいりました。研究大会では、今年度はさがみはら介護支援専門員の会との共催により、盛況に開催されました。地域連携事業については、協力団体会員会長会議と地域連携会議に繋がりを持ちながらの開催としました。さらに地域包括支援センター職員に対する県からの委託事業も実施されました。広報活動では、フェイスブックの充実や広報誌発行や、介護支援専門員受験対策の過去問題集やトラブル事例集の発刊作業にも取り組みました。災害支援活動は、今年度は豪雨や地震など非常に災害の多い年でしたので、義援金や募金活動の実施を行いながら、災害時の派遣や募金の取り扱いなどの規程の見直しも行いました。

職能団体として、ケアマネジメント力の底上げは研修だけではないため、保険者が実施する「ケアプラン点検」の協力も今年度は相模原市で実施してまいりました。

制度改正調査研究事業では、「区分支給限度額」を超えている方の実態調査を実施し、報告書を作成いたしました。

以上のような事業を実施するうえで、会員の皆様方のご協力なしでは活動の継続はできません。また、職能団体としては会員の増加を図らなければ組織率が上がらず、今後様々な提言を行う際に意見が弱くなってしまいます。提言等を行うにあたり、「神奈川県介護支援専門員の皆さんの意見です」と胸を張って言えるように、組織率を上げていきたいと願っております。「平成」の時代が終わり、新たな元号「令和」の幕開けとなりますが、今後も協会としては、会員の皆様が何を望んでいるのかを常に考え、組織の更なる改革を進めていく必要があると感じております。

II. 平成 30 年度事業内容

1. 介護支援専門員生涯研修体系構築・推進事業（定款第 4 条 1 項 2 号事業）

- ・本年度より多職種連携研修の設置、研修委員会の部会としてフォローアップ研修部会の位置付など組織の変更を説明した。
- ・法定研修等企画部会、主任介護支援専門員研修部会、主任介護支援専門員更新研修部会、多職種連携研修部会、フォローアップ研修部会、の各部会の進捗状況を報告、情報共有をおこなった。

委員会開催 6/22（金）8/22（水）10/18（木）

1) 現任研修等支援会議の開催（県受託事業）

介護支援専門員の資質向上と専門性を高める生涯研修体系の一環としての研修実施を推進し、会議の実効性を確保するために、職能団体等関係機関の研修実施団体と意見交換し共通認識をもち、必要な提案を神奈川県におこなった。

また、本年度から神奈川県地域福祉課より依頼を受け設置された修了評価ワーキングチームにより、2019 年度にむけた修了評価の作成をおこなった。

担当者会議 開催：8/3（金）11/5（月）

支援会議 開催 3/14（木）

ワーキングチーム開催 6/22（金）8/6（月）10/31（水）1/8（火）3/4（月）

2) 講師・ファシリテーター研修会の実施

ファシリテーター研修

① S T E P 1 : 6/4（月）参加者 98 名

講師：山本玲子（オギクボ薬局介護支援センター）

② S T E P 2 : 6/25（月）6/29（金）参加者 98 名

講師：石井宏明氏（HEART AND BRAIN COMMUNICATION）

③ S T E P 3 : 8/23（木）参加者 91 名

講師：伊庭裕美氏（あいケアマネジメントサービス）

④ S T E P 4 : 9/19（水）参加者名 83 名

講師：伊庭裕美氏（あいケアマネジメントサービス）

⑤ S T E P 5 : 10/23（火）参加者 79 名

講師：永沼 明美氏（光が丘訪問看護ステーション）

講師指導者養成研修伝達研修 3/29（金）参加者 30 名

講師：荒井 良博氏（たちばな台病院）

内山 倫子氏（国分寺台地域包括支援センター）

3) 法定研修等企画部会

自己評価シートや修了評価についての検討や評価、現任研修等支援会議の企画検討
ファシリテーター研修企画・開催、講師育成研修の開催をおこなった。

部会開催：4/11（水）5/25（金）2/6（水）3/18（月）

4) 主任介護支援専門員研修（県受託事業）

ケアマネジメントを適切かつ円滑に提供するための知識と技術を修得した主任介護支援専門員
12日間を養成することを目的に、主任介護支援専門員研修を12日間の日程で開催した。

部会開催：4/12（木）5/22（火）6/26（火）7/23（月）8/28（火）9/26（水）
10/30（火）11/27（火）12/20（木）1/22（火）2/26（火）3/26（火）

ファシリテーター研修会：11/26（月）12/4（火）2/18（月）

開催期間：11/27（火）～3/25（月）

修了者：661名

5) 主任介護支援専門員更新研修（県受託事業）

主任介護支援専門員に対して継続的な資質向上を図るための研修を実施し、主任介護支援専門員の役割を果たしていくための必要な能力の保持・向上を図るため、主任介護支援専門員更新研修を8日間の日程で開催した。

部会開催：4/26（木）5/21（月）6/12（火）7/12（木）10/23（火）1/24（木）2/20（水）
3/13（水）

ファシリテーター説明会：8/10（金）

開催期間：9/7（金）～12/15（土）

修了者：441名

6) 多職種連携研修（県受託事業）

本年度より、地域包括ケアシステムの中核を担う介護支援専門員を対象に、医療をはじめとする多職種との連携及び地域課題に関する研修を実施し、介護支援専門員の総合的な対応力強化と資質向上を目的とした全2回の研修会を開催した。

部会開催：5/7（月）6/6（水）7/3（火）8/7（火）9/3（金）10/1（月）2/5（火）3/5（火）
相模原会場 開催日：11/3（土）・12/18（火）

受講者：98名

横浜会場 開催日：11/10（土）・12/18（火）

受講者：78名

2. 研修事業（定款第4条1項2号事業）

1) 介護支援専門員現任研修

実務従事者フォローアップ研修。「介護支援専門員実務従事者基礎研修」をケアマネジメントプロセス研修として再構築。居宅2コース、施設1コース、3日間の連続研修を企画し、開催した。

部会開催：4/26（木）6/8（金）7/6（金）8/16（木）9/25（火）12/27（火）

ファシリテーター説明会：10/23（火）

研修会開催 居宅A 11/7（水）11/13（火）11/27（火）

居宅B 11/8（木）11/15（木）12/3（月）

施設 11/19（月）12/4（火）12/27（木）

受講者：208名

2) ケアマネジメント育成研修

介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントに関する各課題をテーマに、実践に活かせる支援手法や、アプローチのための視点・技術などを学習することで資質の向上を目的とした研修を企画し、10回の研修会を開催した。

委員会開催：4/27（金）6/27（水）8/23（木）10/31（水）12/20（木）2/21（木）

①対人援助・実践で学ぶ面接技術 PART 1

開催日：6/29（金） 受講者：93名

講師：今田義昭氏（野中脳神経外科クリニックケアプランセンター）

②支援困難リフレーミング研修・横浜

開催日：7/13（金） 受講者：33名

講師：長見英知氏（湘南精神保健福祉士事務所所長）

③課題整理総括表研修

開催日：8/17（金） 受講者：147名

講師：齋木大氏（株式会社日本総合研究所）

④ケアプラン点検研修

開催日：9/10（月） 受講者：75名

講師：高野龍昭氏（東洋大学准教授）

⑤支援困難リフレーミング研修・海老名

開催日：11/21（水） 受講者：31名

講師：長見英知氏（湘南精神保健福祉士事務所所長）

⑥高次脳機能障害の理解と社会保障制度について

開催日：11/22（木） 受講者：39名

講師：足立徹也氏（鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院病院長）

⑦看取り研修

開催日：12/20（木） 受講者：38名

講師：川上嘉明氏（東京有明医療大学教授）

⑧アローチャートでアセスメント

開催日：1/12（土） 受講者：79名

講師：吉島豊録氏（梅光学院大学准教授）

⑨支援困難リフレーミング研修・小田原

開催日：2/1（金） 受講者：29名

講師：長見英知氏（湘南精神保健福祉士事務所所長）

⑩対人援助・実践で学ぶ面接技術 PART 2

開催日：3/1（金） 受講者：81名

講師：今田義昭氏（野中脳神経外科クリニックケアプランセンター）

3. 神奈川県介護支援専門員研究大会（定款第4条1項2号事業）

介護支援専門員及び介護関連職種を対象とした学術会議を開催し、研究発表の機会を提供することにより介護支援専門員の資質向上を図る。本年度は、さがみはら介護支援専門員の会との共催により、企画・運営をおこない、協力団体との関係性の強化を図った。

委員会開催：6/6（水）7/18（水）8/22（水）9/26（水）10/24（水）11/28（水）
12/19（水）1/23（水）3/13（水）

テーマ：「縁・援・円～吹きつづけ！さがみの風～」

開催日：2/16（土） 相模原市立産業会館

基調講演：千木良正氏（弁護士 小長井・千木良・渡邊法律事務所）

参加者：130名

4. 地域連携事業 定款第4条1項3号事業

1) 地域包括連携会議開催事業

各市町村の情報交換、地域包括支援センターの実践を通して、地域包括支援センターを取り巻く課題抽出を行い、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員をはじめとする各職種の役割・機能を検討した。

部会開催：4/12（木）7/20（金）9/18（火）12/26（水）

第1回地域包括連携会議

開催日：8/2（木）

内 容：地域包括支援センター職員が知っておく「地域共生社会」
～地域共生社会の実現と地域包括支援センターの展開～

講 師：梅本政隆氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課）

参加者：76名

第2回地域包括連携会議

開催日：1/30（水）

内 容：地域住民と一緒に我ごと意識をもってもらえるアプローチについて

～川崎区における我がごと丸ごと支援の実践～

講 師：中澤 伸氏（社会福祉法人川崎聖風福祉会・事業推進部長）

参加者：54名

2) 地域連絡会ネットワーク事業

会議において、本会活動報告、各地域における介護支援専門員の現状や課題の共有と解決策の検討、情報交換及び意見集約を行った。

部会開催：4/13（金） 5/22（火） 7/3（火） 8/28（火） 10/9（火） 1/18（金） 3/22（金）

第1回地域連携会議

「地域の中で支援するためにもう一度深めるアセスメント」

開催日：7/13（金） 参加者：56名

第2回地域連携会議

「医療、介護の連携～他市町村の対応～」

開催日：2/27（水） 参加者：31名

3) 地域包括支援センター職員研修・初任者（県受託事業）

地域包括支援センターの新任及び勤務する予定の主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等に対し、業務を行う上で必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修を企画し、開催した。

部会開催：5/30（水） 7/5（木） 8/27（月） 9/27（金） 3/13（水）

初任者研修：10/29（月）・11/8（木）

修了者：88名

4) 地域包括支援センター職員研修・現任者（県受託事業）

地域包括支援センターに勤務する主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等に対し業務を行う上で必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修会を、企画し開催した。

部会開催：4/12（木） 7/20（金） 9/18（火） 12/26（水） 3/13（水）

現任者研修：1/21（月）・1/28（月）

修了者：114名

5) 協力団体会員会長会議の開催

協力団体会員会長会議を通じて、情報や意見の交換をおこなうことで、介護支援専門員のあり方を検討すると共に、県内市町村ケアマネ団体間の地域連携と協会と地域連絡会の連携を図った。

第1回 開催日：9/10（月） 参加：17団体

第2回 開催日：3/19（火） 参加：10団体

5. 広報・出版事業（定款第4条1項4号事業）

委員会開催 8/24（金）10/29（月）2/1（金）

1) 情報提供・交流事業

本会からの情報提供のほか、会員相互間の情報交換を促進するため、ホームページやフェイスブック等のSNSを活用し、介護支援専門員の活動をサポートした。

2) 機関誌発行事業

広報誌「ケアマネ通信」のため、記事の執筆、編集、発刊作業等をおこなった。

第1回 7/15 発刊

第2回 11/15 発刊

第3回 3/15 発刊

3) 出版事業

介護支援専門員実務研修受講資格試験のための参考書「ケアマネジャー試験パーフェクトガイド」を作成し、2月に中央法規出版（株）から発刊した。

4) 介護支援専門員養成講座

「ケアマネジャー試験パーフェクトガイド」を使った講習会をおこなった。

ケアマネジャー受験準備ポイント講座 8/18（土）

講師：青地千晴（本会理事長）

参加者：13名

5) ケアマネジャーのトラブル対応事例集の編集

介護支援専門員が直面しうるトラブルを幅広く取り上げ、その対応をわかりやすく解説する事例集発刊のための編集委員会を組織し、執筆・編集作業を行った。

新日本法規出版株式会社より2019年度発刊予定。

編集委員会：4/18（水）5/18（金）6/1（金）6/25（月）7/11（水）11/28（水）

1/11（金）2/8（金）3/10（土）

執筆者説明会：8/1（水）

6. 制度改正・調査研究事業 定款第4条1項5号事業

委員会開催：4/10（火）5/8（火）6/12（火）7/3（火）8/7（火）9/14（金）

10/2（火）11/6（火）12/4（火）1/8（火）2/26（火）3/12（火）

1) 介護支援専門員に関する調査

本年度は、「区分支給限度額」を超えている方の実態調査を、11月～3月の期間で行った。

神奈川県内の居宅介護支援専門員を対象に調査を行い、27事業所、1894名のデータを分析した。

2) 制度改正講演会

介護保険制度の改正により、「地域包括ケアシステム」の推進が上げられ医療と介護の連携が一層もとめられることを受け、今後の課題を共有し、資質向上を図る研修会を企画、開催した。

開催日：7/4（水）

講師：石井義恭氏（厚生労働省）松川竜也（本会副理事長）

参加者：83名

7. 災害支援事業 定款第4条1項6号次号

委員会開催：5/23（水）6/26（火）7/25（水）8/27（月）9/13（木）10/4（木）11/2（金）
11/12（月）1/15（火）

1) 災害支援研修会の開催

介護支援専門員として被災地域の利用者の災害対応に関わる支援活動が円滑におこなえることを目的とする研修会を企画し、開催した。

開催日：11/20（火）

「災害机上訓練研修会～災害初動期の状況報告シートの作成～」

参加者：41名

2) 有事の際のマニュアル作成に向けての検討、かながわ災害福祉広域支援ネットワーク連絡会への参加

かながわ災害福祉広域支援ネットワーク連絡会 5/30（水）

かながわ災害福祉広域支援ネットワーク連絡会 意見聴取会 9/10（月）9/13（木）

日本協会第3回災害支援ケアマネジャー養成研修会 9/22（土）9/23（日）

「かながわ災害福祉広域支援ネットワークからの支援依頼時の派遣に係わる費用の取り扱いについて」の作成をおこなった。大規模災害等寄付取扱い規程の作成をおこなった。

本年度は、本会として被災地への募金活動をおこない、「西日本豪雨災害支援募金」を日本赤十字社へ、「北海道胆振東部地震災害支援募金」を日本赤十字社と北海道介護支援専門員協会に寄付した。

8. 組織整備特別委員会 **定款第4条1項6号事業**

諸規程等の見直し、不足する細則等の提案、理事選出についての方法及び規程の検討、作成をおこなった。

委員会開催：4/9（月）5/15（火）7/19（木）9/10（月）11/19（月）1/17（木）

9. 選挙管理委員会 **定款第4条1項6号事業**

選挙管理規程を作成し、理事選挙をおこなった。

委員会開催：8/3（金）9/18（火）11/5（月）2/7（木）

選挙日程：告示 12/19（水）

締切 1/31（木）